

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **数学** 科目 **数学演習Y**

教科: **数学** 科目: **数学演習Y** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **3** 学年

教科担当者:	全クラス割合	高橋	全クラス割合	三木					
使用教科書:	副教材: リンク数学演習 I・A+II・B・C [ベクトル] 受験編								

教科 **数学** の目標:

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発見的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明確・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 **数学演習Y** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学 I・A・II・B・C についての基本的な概念や原理・法則を体系的に復習するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学 I・A・II・B・C において扱われる内容の問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 1 基本的な内容の総復習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
基本的な公式を理解すること。基本的なレベルの問題を確実に処理できること。	基本問題演習	基本的な公式を理解することができる。基本的なレベルの問題を解くことができる。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	10
基本的な公式を問題解決のために利用すること。適切な利用法が理解できること。解答として数学的に表現できること。	問題集	基本的な公式を問題解決のために利用することができる。基本的な公式を適切に利用することができる。解答として数学的に表現することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
課題に対して、自主的・積極的に取り組み、新しい考えを吸収しようとする姿勢をもつことができる。	解説、課題の提示・提出	基本的な内容を自ら導き出そうとする。各種公式を導き出そうとする。解答を見やすく表現しようとする。				
単元 2	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説			○	○	○	2
単元 3 応用的な内容の問題演習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
応用的な公式を理解すること。応用的なレベルの問題を確実に処理できること。	応用問題演習	応用的な公式を理解することができる。基本的なレベルの問題を解くことができる。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	15
応用的な公式を問題解決のために利用すること。適切な利用法が理解できること。解答として数学的に表現できること。	問題集	応用的な公式を問題解決のために利用することができる。応用的な公式を適切に利用することができる。解答として数学的に表現することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
課題に対して、自主的・積極的に取り組み、新しい考えを吸収しようとする姿勢をもつことができる。	解説、課題の提示・提出	応用的な内容を自ら導き出そうとする。各種性質を導き出そうとする。解答を見やすく表現しようとする。				
単元 4	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説			○	○	○	2

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **数学** 科目 **数学演習Y**

教科: **数学** 科目: **数学演習Y** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **3** 学年

教科担当者:	全クラス割合	高橋	全クラス割合	三木					
使用教科書:	副教材: リンク数学演習 I・A+II・B・C [ベクトル] 受験編								

教科 **数学** の目標:

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発見的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明確・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 **数学演習Y** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学 I・A・II・B・C についての基本的な概念や原理・法則を体系的に復習するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学 I・A・II・B・C において扱われる内容の問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 5 応用的な内容の問題演習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
応用的な公式を理解すること。応用的なレベルの問題を確実に処理できること。	応用問題演習	応用的な公式を理解することができる。基本的なレベルの問題を解くことができる。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	10
応用的な公式を問題解決のために利用すること。適切な利用法が理解できること。解答として数学的に表現できること。	問題集	応用的な公式を問題解決のために利用することができる。応用的な公式を適切に利用することができる。解答として数学的に表現することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
課題に対して、自主的・積極的に取り組み、新しい考えを吸収しようとする姿勢をもつことができる。	解説、課題の提示・提出	応用的な内容を自ら導き出そうとする。各種性質を導出しようとする。解答を見やすく表現しようとする。				
単元 6	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
2 定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説			○	○	○	2
単元 7 大学入試の基本問題演習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
大学入試の基本的問題の解法を理解すること。大学入試の基本的なレベルの問題を処理できること。	大学入試(基本問題)演習	大学入試の基本的問題の解法を理解することができる。大学入試の基本的なレベルの問題を解くことができる。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	15
大学入試の基本的問題の解法を考察できること。多くの解法から最適なものを判断し、理解できること。解答として数学的に表現できること。	問題集	大学入試の基本的問題の解法を考察することができる。多くの解法を思い出すことができる。多くの解法から最適なものを選び、解答することができる。解答として数学的に表現することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
課題に対して、自主的・積極的に取り組み、新しい考えを吸収しようとする姿勢をもつことができる。	解説、課題の提示・提出	大学入試の基本問題に積極的に取り組もうとする。色々な解法に興味を持ち、考察しようとする。模範的な解答を作り上げようとする。				
単元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
2 定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説			○	○	○	2

令和 **7** 年度 年間授業計画 教科 **数学** 科目 **数学演習Y**

教科: **数学** 科目: **数学演習Y** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **3** 学年

教科担当者:	全クラス割合	高橋	全クラス割合	三木					
使用教科書:	副教材: リンク数学演習 I・A+II・B・C [ベクトル] 受験編								

教科 **数学** の目標:

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発見的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明確・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 **数学演習Y** の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学 I・A・II・B・C についての基本的な概念や原理・法則を体系的に復習するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学 I・A・II・B・C において扱われる内容の問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 9 大学入試の標準問題演習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
大学入試の標準的問題の解法を理解すること。大学入試の標準的なレベルの問題を処理できること。	大学入試(標準問題)演習	大学入試の標準的問題の解法を理解することができる。大学入試の標準的なレベルの問題を解くことができる。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】	○	○	○	10
大学入試の標準的問題の解法を考察できること。多くの解法から最適なものを判断し、理解できること。解答として数学的に表現できること。	問題集	大学入試の標準的問題の解法を考察することができる。多くの解法を思いつくことができる。多くの解法から最適なものを選び、解答することができる。解答として数学的に表現することができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
課題に対して、自主的・積極的に取り組み、新しい考えを吸収しようとする姿勢をもつことができる。	解説、課題の提示・提出	大学入試の標準問題に積極的に取り組もうとする。色々な解法に興味を持ち、考察しようとする。模範的な解答を作り上げようとする。				
単元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
単元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
単元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識・技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考・判断・表現】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【主体的に学習に取り組む態度】				
定期考査(学年末考査)/返却と解説			○	○	○	2